

神戸：映画で学ぶ特別支援教育研究会

第8回 cinema café

映画「誤診」



日時

平成28年3月19日(土)
午後4時～午後6時30分

参加費無料
定員30名

会場

神戸大学医学部保健学科 C棟3F 多目的室
兵庫県神戸市須磨区友が丘7丁目10-2
神戸市営地下鉄「名谷駅」下車、南東へ徒歩15分

目的

特別支援教育や障害児者福祉に関係する映画を鑑賞しながら、その知識や技術、人に対する高い共感性(暖かいハート)を習得し、その成果を医師・看護師・理学療法士・作業療法士・介護福祉士や特別支援学校教員等の多職種の医療・福祉・教育関係者で共有することを目的とします。

申し込み

Fax・e-mailにて、お名前・所属先・参加ご希望人数をお知らせください

Fax 078-796-0865

e-mail yohana0308@hi-net.zaq.ne.jp
(神戸大学保健学研究科 高田研究室 中塚まで)

スケジュール

- 午後4時00分 開始
映画鑑賞(95分)
- 午後5時40分～30分間
グループディスカッション
- 午後6時15分～
まとめ 神戸大学大学院保健学研究科 教授
高田哲先生
- 午後6時30分 終了

受付開始午後3時45分

少しばかりのお茶と
お菓子を用意して
います

誤診

解説三人の子どもに恵まれ幸せに暮らす一家。ある日幼い末っ子ロビーが発作を起こし、保育園を早退する。それはてんかん発作の始まりだった。ロビーのてんかんは難治性で、あらゆる薬を試みられるが、効果なく、逆に薬の副作用でますます衰えていく。疑問を持った母親は、自ら図書館で治療法を勉強始める…。実話に基づいて作られているため、学ぶところも多い。しかし、医学的にはミスリーディングと思われるところも多くある。そのミスリーディングを打ち消すような母親役のメリル・ストリープの演技力がすばらしい。邦題は全くの誤訳で、原題は「First Do No Harm」。「メディカルでビューティな映画」より

